

# 長野市障害者相談支援体制の現状と課題

2020/10/22 全体協議会資料  
ケアマネ連絡会

## ○地域生活の拠点としての委託相談員の配置（平成 18 年～）

- ・ 障害のある方の地域生活の拠点作りとして市内 8 ケ所に長野市委託の長野市相談支援専門員を配置
- ・ 地区担当を決め、地域での総合相談窓口としての役割を担う

課題：委託相談員は一人のため、チームでの相談支援体制が取れない

- ・ ふくしネットではケアマネ連絡会を定期的に行い地域課題の検討、また部会や委員会の運営を行う

課題：ふくしネット運営の比重が多くなり相談員不在の状態となる

## ○長野市障害者相談支援センターの設置（平成 25 年～）

- ・ 指定相談支援事業所（指定一般相談支援事業 指定特定相談支援事業 指定障害児相談支援事業）に長野市委託の「長野市障害者相談支援センター」を設置（市内 8 ケ所）

- ・ 委託相談員と指定相談事業所の相談支援専門員とのチームでの相談支援体制を目指す

課題：地域に根差した相談支援の拠点作りは困難

- ・ ふくしネットではケアマネ連絡会が中心となり地域課題の抽出、検討を行いワーキングにおいて新たな社会資源や制度の提案を行う

課題：行政やふくしネットの関係機関で地域課題を共有することは困難